

令和4年9月1日

3年A組保護者様

瀬戸内市立牛窓中学校

校長 光信 謙吾

令和4年度学力・学習状況調査について

処暑の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校教育の推進のために格別のご高配を賜り、深く感謝いたします。

さて、1学期に実施しました全国学力・学習状況調査（国語、数学、理科）及び瀬戸内市学力調査（英語）の個人票を返却いたしますので、本紙と合わせてご確認ください。

なお、次の点についてご留意ください。

- 1 学力・学習状況調査は、あくまで前年度までの学習内容を4月の時点で調査したものであること
- 2 様々な学力の一側面であること
- 3 通知票の評価・評定には無関係であること
- 4 この分析結果に基づいて今後の学習指導を進めてまいります。ご家庭でもご協力をお願いしたいということ

次に、各教科の全国との比較及び今後の取組を、簡単にお知らせします。

【学力調査】

国語	大問4問のうち2問が生徒間のやりとりを題材にしたもので、文学からの出題は1問のみでした。無回答はほぼなく、結果も良好でした。自分の考えを根拠を明確にして伝える活動を、さらに充実させてまいります。
数学	数学オリジナルな分野だけでなく、生活関連の分野からも出題され、仮説を数学的に立証する力が試されていました。総じて良好でした。判断の根拠を数学的な表現を用いて説明し合う活動を、さらに充実させてまいります。
理科	実験の結果考察や計画改善など、実践を通して身につく力が試されていました。質問紙からは、観察や実験に積極的な傾向が見て取れるので、今後も学習者主体の授業づくりに努めてまいります。
英語	大問のほぼ半分がリスニングで、他の問題もメールや部活動など、身近な題材から数多く出題されていました。概ね良好でしたが、さらに長文の読み取りや書く活動も充実させてまいります。

【質問紙】

「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」「自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを創り出す活動を行っていましたか」「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」に「当てはまる」と答えた生徒が、全国より20～30%も多くいました。その他の質問からも、自ら課題を見つけ、解決しようとする姿勢が見て取れ、そのことが高い学力の基盤になっていると思われます。

また、「地域をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」に「当てはまる」もしくは「どちらかといえば当てはまる」と答えた生徒が、全国より20%以上も多くいました。本校では3年計画で地域学習に取り組んでおり、最終学年でも地域の課題を自分事として議論できる生徒の育成に努めてまいります。

